



農のふるさと協力隊 奮闘記 72



2020年1月発行

冬の間は雑草も少なく、協力隊の活動はお休みとなっています。

昨年秋から年末にかけての活動について報告します。

秋には毎年恒例となっている芋掘りを行いました。



吉川保育所の子供たち



すきっぷの子供たち



大きなお芋が
沢山掘れました。

“吉川保育所”と“豊能町地域子育て支援センターすきっぷ”から沢山の子どもたちとご家族の皆さんに、芋掘りを楽しんでいただきました。

収穫と、春に向けての準備（玉ねぎ、えんどう豆、そら豆の植え付け）

白菜、ヤーコン、チンゲン菜に人参など、沢山の実りをいただきました。

春に向けて、冬越し野菜の玉ねぎ、えんどう豆、そら豆の植え付けをしました。



玉ねぎの植え付け



大きく育った はやとり

年末には、ソーラータイプの電柵の設置と、畑全体の草刈りを行いました。

これまではバッテリーで動かしていたので充電が大変でしたが、ソーラーにしてとても便利になりました。

草刈りは、道路に面した“のり面”も行い、とても綺麗になりました。春からの活動開始に備えます。



道路側の“のり面”も綺麗になりました。



ソーラータイプの電柵を設置



あしがき 《待ち遠しい春》

冬本番はこれからです。ここ高山では雪が降ることもあります。

エンドウ豆など、冬越しの野菜は寒さにあたることで花芽が育つそうです。

春になって美味しい実がなるのが楽しみです。

